

交通死亡事故発生状況

(令和2年6月末 暫定数)

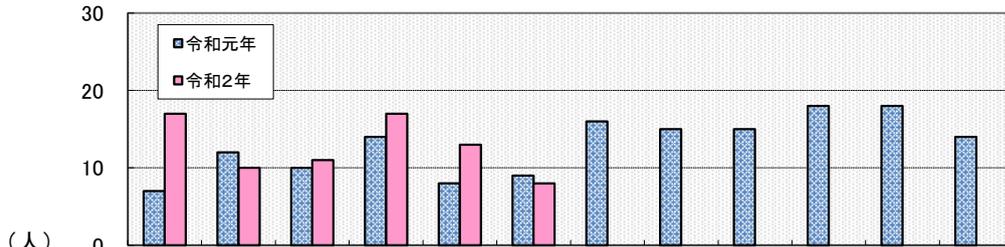
1 令和2年6月末の交通事故

区分	6月末			6月中		
	発生数	増減数	増減率	発生数	増減数	増減率
人身事故件数	11,992	-3,425	-22.2	2,014	-492	-19.6
死者数	76	16	26.7	8	-1	-11.1
負傷者数	14,267	-4,274	-23.1	2,397	-596	-19.9

- ・ 死亡事故は、76件 76人で
前年同期と比べ+17件 +16人
- ・ 人身事故件数は、22.2%の減少
- ・ 負傷者数は、23.1%の減少

2 月別死者数

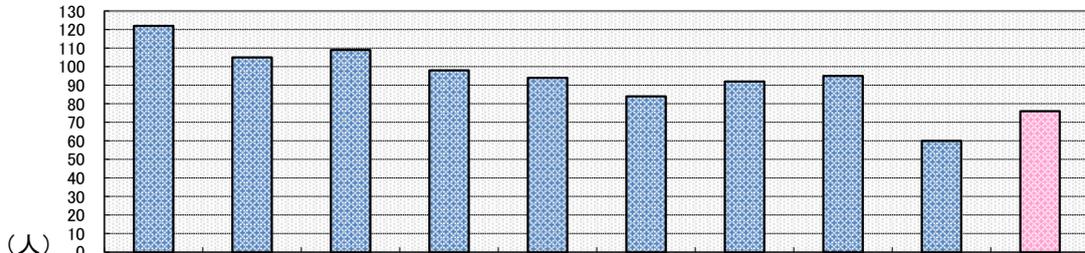
～ 6月中の死者は、8人で1人の減少 ～



年 / 月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
令和元年	7	12	10	14	8	9	16	15	15	18	18	14	156
令和2年	17	10	11	17	13	8							76
増減数	10	-2	1	3	5	-1							16
増減率	142.9	-16.7	10.0	21.4	62.5	-11.1							26.7

【注】各表の令和元年の数値は、平成31年のものを含む。

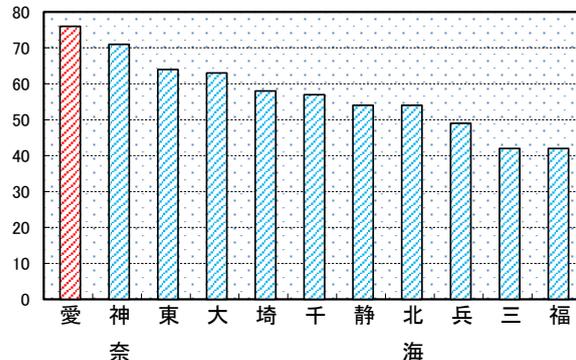
3 死者数の年別推移



6月末	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
死者数	122	105	109	98	94	84	92	95	60	76

4 都道府県別死者数

順位	都道府県	6月末	増減数	増減率
1	愛知	76	16	26.7
2	神奈川	71	4	6.0
3	東京	64	10	18.5
4	大阪	63	6	10.5
5	埼玉	58	-3	-4.9
6	千葉	57	-10	-14.9
7	静岡	54	5	10.2
7	北海道	54	1	1.9
9	兵庫	49	2	4.3
10	三重	42	8	23.5
10	福岡	42	-5	-10.6
	全 国	1,357	-61	-4.3



【注】都道府県死者数は、令和2年6月30日現在の暫定値である。

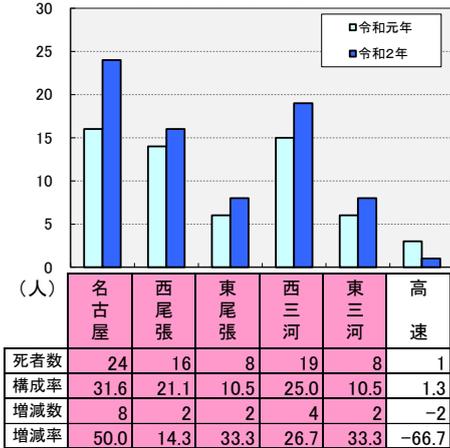
(人)

愛知 神奈川 東京 大阪 埼玉 千葉 静岡 北海道 兵庫 三重 福岡

5 交通死亡事故の特徴

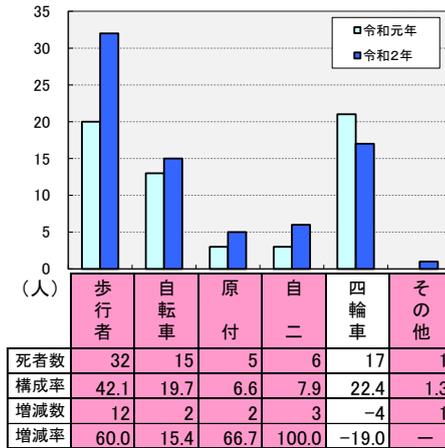
(1) 地域別

～ 名古屋、西三河が多発増加 ～



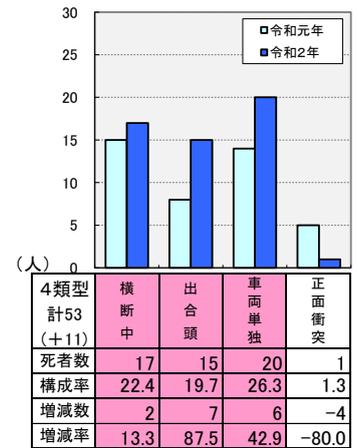
(2) 当事者別

～ 歩行者が多発増加～



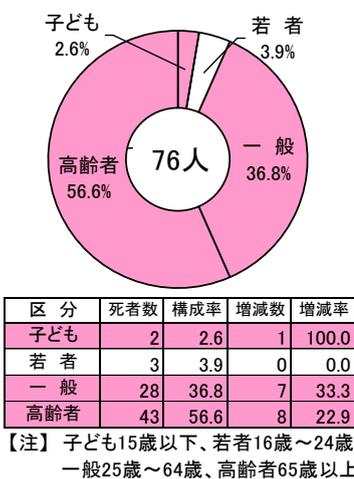
(3) 主な事故類型別

～ 横断中、出合頭、車両単独が増加～



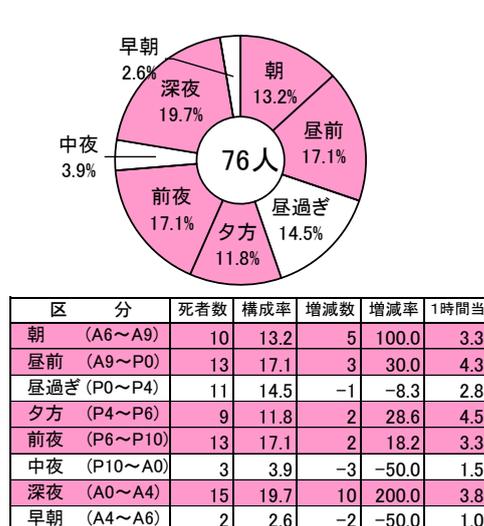
(4) 年齢層別

～ 高齢者、一般成人が多発増加～



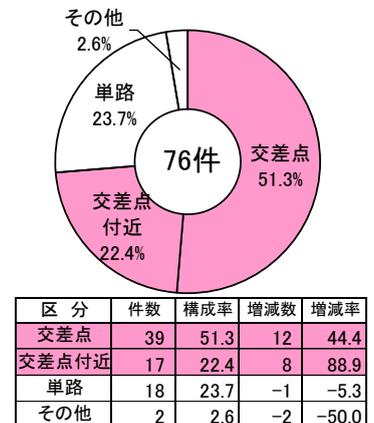
(5) 時間帯別

～ 朝、昼前、夕方、前夜、深夜が増加～



(6) 道路形状別

～ 交差点が多発増加～



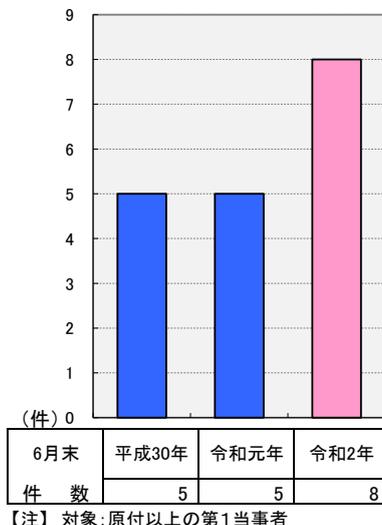
(7) 法令違反別(第1原因)

～ 原付以上の信号無視、最高速度、歩行者妨害等歩行者違反ありが多発増加～

区分	件数	構成率	増減数	増減率
総数	76	100.0	17	28.8
計	53	69.7	3	6.0
原付以上	28	36.8	14	100.0
重点5態様	10	13.2	3	42.9
信号無視	6	7.9	4	200.0
最高速度	8	10.5	5	166.7
歩行者妨害等	10	13.2	3	42.9
一時不停止	4	5.3	2	100.0
酒酔い	0	0.0	0	-
前方等	19	25.0	-7	-26.9
その他	6	7.9	-4	-40.0
小計	9	11.8	3	50.0
自転車	1	1.3	-1	-50.0
信号無視	1	1.3	-1	-50.0
一時不停止	2	2.6	0	0.0
その他	6	7.9	4	200.0
小計	14	18.4	11	366.7
歩行者	5	6.6	4	400.0
信号無視	5	6.6	4	400.0
横断等	1	1.3	1	-
その他	8	10.5	6	300.0
その他・不明	0	0.0	0	-

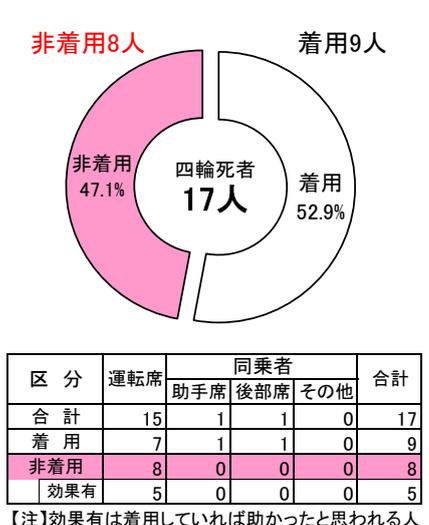
(8) 飲酒運転事故発生状況

～ 飲酒運転死亡事故は8件～



(9) シートベルト着用状況

～ 非着用が8人～



【注】対象：原付以上の第1当事者

【注】効果有は着用していれば助かったと思われる人